

第3回 多職種で考える肝臓病治療の会

肝臓病の治療はここ数年で目覚ましく進歩し、臨床の現場ではいろいろな薬剤が使われるようになってきました。しかし、肝硬変ではアンモニア代謝や蛋白代謝をはじめとして糖代謝異常など様々な代謝異常を合併することから栄養治療が治療の基本であり、薬剤と栄養治療をうまく組み合わせることが重要ですので多職種で患者に向き合うことが重要です。コロナのために2019年で休会にしておりましたが、この度、多職種で考える肝臓病治療の会を対面で再開することにいたしました。ご多忙の折、恐縮ではございますが何卒よろしくお願ひします。

記

日時：令和5年10月28日(土) 13:30～16:35

場所：薬学ゼミナル新宿教室

住所：東京都渋谷区代々木2-1-1

最寄駅：JR新宿駅 徒歩5～6分

会費：2,000円(認定薬剤師研修単位が必要な方は300円追加いたします)

*おつりの必要のないようにご準備をお願いします

<基調講演>司会 台東区立台東病院医療技術部 薬剤室 鈴木慶介先生
(質疑応答を含めて90分)

『肝硬変とは？—代謝異常を含めて—』

講師：杏林大学医学部 消化器内科学 講師 川村直弘先生

『肝硬変の治療で用いられる薬剤』

講師：勝和会病院 薬剤部 薬局長 出口弘直先生

(休憩5分)

<特別講演>司会 常磐大学健康栄養学科 教授 鈴木薫子先生
(質疑応答を含めて90分)

『肝硬変に対する栄養治療—肝硬変診療ガイドライン2020—』

講師：医療法人秀和会 秀和総合病院 消化器内科部長 鈴木孝知先生

*日本病態栄養学会【第一群日本糖尿病療養指導士(栄養士・管理栄養士)】1単位認定取得
日本病態栄養学会 病態栄養専門(認定)管理栄養士更新単位1単位認定取得
一般社団法人薬学ゼミナル生涯学習センター(認証研修機関(G13))【認定薬剤師研修単位】2単位
認定薬剤師研修単位が必要な方は薬剤師免許番号を忘れないようにご持参ください。

後援 EAファーマ株式会社

株式会社クリニコ

一般社団法人薬学ゼミナル生涯学習センター

*参加を希望なさる方は施設名、お名前をご記入の上、Faxをお願いします。会場の関係上、人数には限りがありますので希望に添えない場合があります。その時はご連絡いたしますので連絡先を必ずご記入ください。

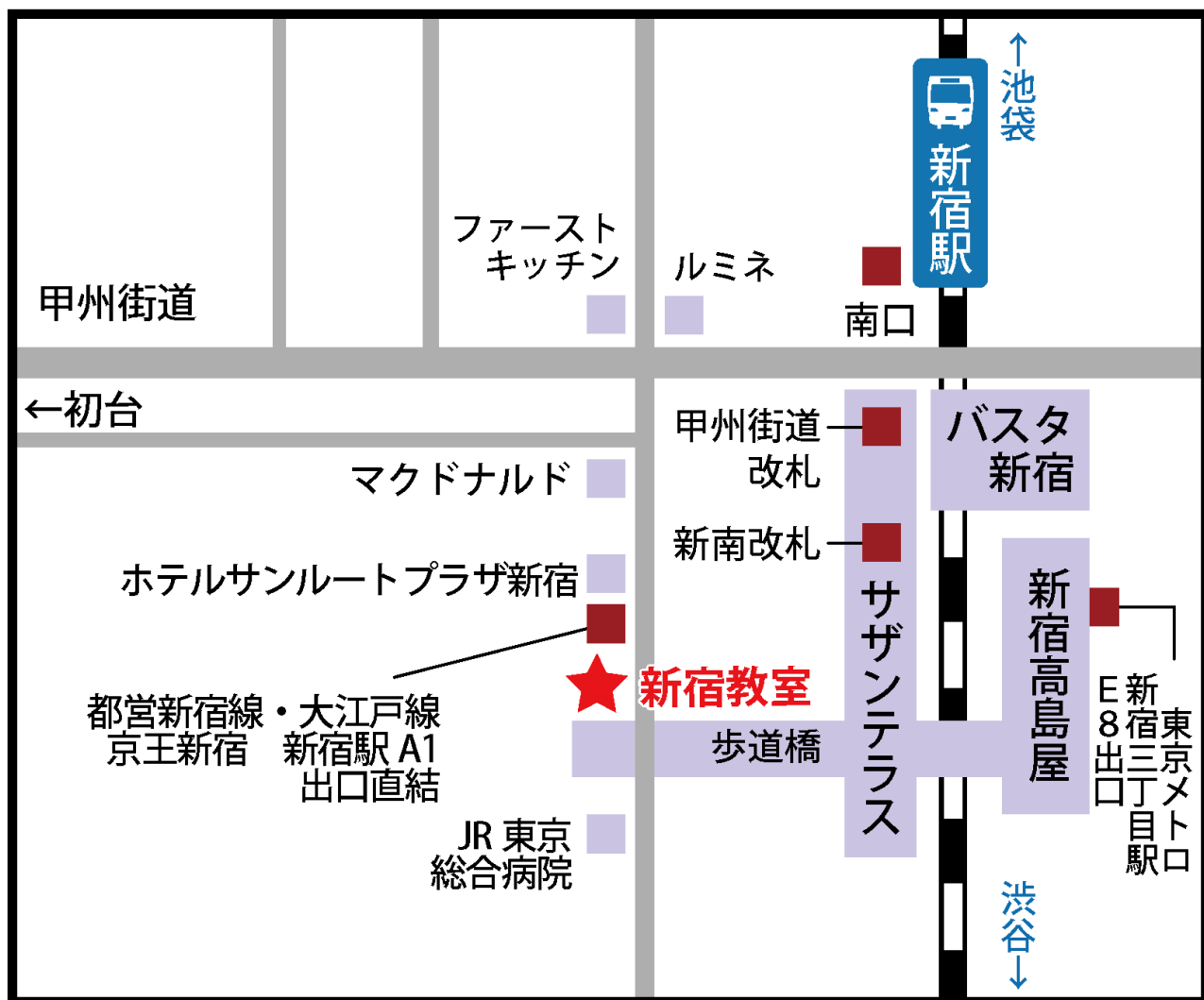
貴施設名 _____ ご所属 _____

(ふりがな)

御芳名 _____ 職種 _____

連絡先(Fax・MAIL) _____

案内図



会場 薬学ゼミナール新宿校

〒151-0053

東京都渋谷区代々木2-1-1

新宿メインズタワー4F

Tel:03-3370-8903

教室への詳しい活き方は薬学ゼミナールのホームページを参照ください。